

- 問1 聖徳太子が、中国の隋から進んだ政治制度や文化を学ばせるために派遣した人物は誰？
- 問2 百済などの朝鮮半島諸国から、高度な技術や学問を持って日本へ移り住み、飛鳥時代の国づくりに貢献した人々のことを何という？
- 問3 白村江の戦いのあと、九州の防衛や外交の拠点として置かれた役所を何という？
- 問4 天智天皇の死後、大友皇子と大海人皇子の間で跡継ぎをめぐる起こった大規模な内乱を何という？
- 問5 大津宮で政治を行った天智天皇が作成した、日本で最初の全国的な戸籍を何という？
- 問6 聖徳太子が制定した憲法において、仏教の尊重とともに取り入れられた教えを何という？
- 問7 聖徳太子によって建立され、世界最古の木造建築物群として飛鳥文化を象徴する寺院を何という？
- 問8 飛鳥文化を象徴し、聖徳太子によって建立されたとされる奈良県にある寺院は何？
- 問9 法隆寺が位置しており、飛鳥文化の中心地でもあった現在の都道府県はどこ？
- 問10 釈迦三尊像などに見られる、左右の形が同じになっている特徴を何という？
- 問11 飛鳥時代に、推古天皇の摂政として仏教を広め、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 問12 663年、日本が朝鮮半島での拠点を維持するために兵を送り、唐・新羅連合軍と戦った国を何という？
- 問13 蘇我氏を倒したあとの大化の改新で、土地や人民をすべて天皇のものとする政治のしくみを何という？
- 問14 聖徳太子が、家柄に関係なく才能や功績によって役人を登用するために定めた制度を何という？
- 問15 十七条憲法において、政治の指針として取り入れられた、インドで生まれ朝鮮半島を経由して伝わった宗教は何？
- 問16 壬申の乱で大友皇子と皇位を争った、天智天皇の弟は誰？
- 問17 天皇に権力を集中させ、全国を統一的に支配する国づくりを目指す体制を何という？
- 問18 奈良県の法隆寺などが該当する、飛鳥時代に日本で発展した現存する最古のものは何？
- 問19 7世紀後半、壬申の乱で勝利し、天皇を中心とした国づくりを強力に進めた天皇は誰？
- 問20 663年に、百済復興を目指した日本軍が唐・新羅の連合軍に大敗した戦いを何という？
- 問21 唐や新羅からの侵攻に備えて、九州北部の防衛のために配置された兵士を何という？
- 問22 壬申の乱に勝利して即位し、天皇中心の国づくりを進めた天皇は誰？
- 問23 聖徳太子が、役人たちの道徳や政治の心得として定めた法令を何という？